

かみねっちょ新聞

～あなたの知らない

令和4年8月号

フラミンゴのとくちょう～

みなさんはフラミンゴといったらどんなことを思い浮かべますか？

フラミンゴ池の周りでこんな話声が聞こえてきます。あるパパA『ド フラミンゴがいるぞ！！』（某作品のサングラスをかけた人）・あるママB『フラー♪フラー♪フラー♪フラーミンゴ♪♪♪』（某歌手のサビ）などなど。フラミンゴは多くの来園者に知っていただいているんだな～と思う一方、プラスしてとくちょうも少しでも知ってほしいと考えるようになりました。

小難しくならないように気を付けますのでお付き合いください。

とくちょう①

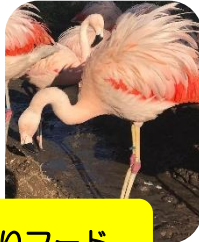
鮮やかなピンク色

→この色は食べ物の色素由来のもので当園ではオキアミや色素入りのフードを与えています



オキアミ

色素入りフード



とくちょう③

一本足休憩

→左右交互に足を休憩させます。寒い季節は片足を羽毛の中に入れることにより体温を維持する効果があります

バランス感覚抜群！！

とくちょう②

テクニカルなくちばしさばき

→水中の食べ物をくちばしでこしとります



くちばし部分のアップ
ここでこしとる



フラミンゴミルクをあたえる様子

とくちょう④

フラミンゴミルク

→口移しで与えるこのミルクは脂肪やたんぱく質が豊富に含まれています

番外編

フラミンゴの種類

→世界には6種類存在し、当園で飼育しているのはチリーフラミンゴです

いかがでしたでしょうか。少しでもフラミンゴのとくちょうを伝えられたならば幸いです。ご来園の際にはぜひ観察してみてください！

飼育員 中村

はじめての

女性飼育員が採用されたのは今から30年前。まだ、3K（きつい汚い危険）という言葉が使われていた当時、煙草のけむりと男だらけの現場に、裸（ではない）一貫で乗り込んだ、東京出身の18歳の彼女の根性と努力によって、現在では5名の女性飼育員が働いている。彼女たちもまた裸（ではない）一貫で東京、島根、神奈川と遠方から来ている。

飼育員は非常に人気がある職業で、募集がでると全国から応募が殺到する。採用されるのは、試験条件（大学卒、動物専門学校卒、動物関係の仕事に2年以上従事した等々）を満たした選ばれし精鋭たち。男性陣も負けじと、東京、埼玉、愛知、福岡と全国規模。「茨城弁」が絶滅危惧語に指定されないことをひそかに願う。

そういえば、今年の4月からゾウ班に女性飼育員が配属になった。開園以来、初めてのことだ。女人禁制ではないが、ゾウの飼育は危険度が高いため、今までは敬遠されていた。彼女の根性と努力もみなさんで見守っていただきたい。

地元の普通高校を卒業後、右も左も分からず、先輩方の指導を受け、早35年。気づけば、飼育員のなかでは一番の長老になってしまった。新しい時代を築き上げていく後輩たちには3K（期待気合希望）という言葉しか見当たらない。

追伸

まだ定年ではない…。

飼育員 おおうち

「あなほり名人戦 ぽーい」さくなめかわ



オアウサギは巣穴もほってくらしています。地表よりほった方が地面の温度が低くなるので、暑くなるに地面もほってねるそうです！

9月の予定

- ・4日（日） 園長ガイド
- ・10日（土）、11日（日） 絵本だZOO
- ・17日（土）～19日（月・祝） / 23日（金・祝）～25日（日）
シルバーウィーク特別イベント



詳細はかみね動物園ホームページをご覧ください
または 0294(22)5586 まで



YouTube

SNSでも写真や動画、
最新の情報を
お知らせ中！



Twitter



Facebook



1年に2回、シカたちは衣替え(換毛)をします。冬毛から夏毛へ、夏毛から冬毛へ、季節に合わせて体毛を変えているのです。冬毛は色が濃く、模様がありません(写真:下)。これは冬の枯葉や枯れ枝に自分の体を擬態させているからといわれています。夏毛になると色が少し明るくなり、鹿の子模様が出てきます(写真:左)。こちらは木々の木漏れ日に体を擬態させているといわれています。「鹿の子模様=子ども」と思われがちですが、実はそうではないんです。動物園では今、夏毛のシカたちをご覧ください。

ころもが

シカの衣替え

はんとん

～白い斑点は小鹿の証ではない！～

